

河川の被災状況と対応



二風谷ダムに捕捉された推定6万7千m³(9月5日現在)に及び大量の流木



沙流川と門別町富川市街
(写真上下とも、災害対策用ヘリコプター「ほっかい」より撮影)

被災状況

台風10号の接近と前線の影響による大雨で道内の河川の水位が上昇し、鶴川、沙流川、十勝川、釧路川、網走川、常呂川、湧別川及び標津川の8水系18河川30観測所で警戒水位を超過しました。また、4水系8ダムに流入する量が洪水量を超えたため洪水調節を行いました。

この大雨により冠水被害が発生した箇所には排水ポンプ車などを出動させ、被害の軽減に務めました。

災害対策用機械の出動状況

北海道開発局では、台風10号による出水被害にあった6支庁9町村におよぶ自治体からの災害対策用機械の出動要請を受け、10台の排水ポンプ車及び6台の照明車(夜間作業を可能にする)を各被災地に速やかに出動させました。

排水ポンプ車は、市街地や畑などの冠水排除に威力を発揮し、今回の災害対応において出動した排水ポンプ車が汲み出した水の量は約24万立方メートルにも及びました。

また、災害の規模・状況・範囲等の情報を速やかに確認するために災害対策用ヘリコプター「ほっかい」を被災地に出動させました。上空からの画像情報は災害拡大防止対策や応急復旧に大いに活用されました。



家屋の浸水 厚別川下流



出動する災害対策用ヘリコプター「ほっかい」



とよこらちょう あんこつ 豊頃町安骨樋門での排水作業



標茶町下オソベツ樋門での夜間照明作業および排水作業

災害対策本部等の設置状況

●北海道開発局

部局名	設置日時	設置した災害対策連絡本部等の名称
本局	8/10 1:25	北海道開発局平成15年台風10号災害連絡本部
室蘭	8/ 9 22:30	室蘭開発建設部台風10号災害対策本部
帯広	8/ 9 17:48	帯広開発建設部台風10号災害連絡本部
釧路	8/10 0:20	釧路開発建設部台風10号災害連絡本部
網走	8/10 5:00	網走開発建設部台風10号災害連絡本部

●北海道

支庁名	設置日時	設置した災害対策連絡本部等の名称
北海道	8/ 9 4:20	台風10号北海道災害対策連絡本部
	8/10 5:45	台風10号北海道災害対策本部(連絡本部より移行)
日高支庁	8/ 9 11:00	台風10号北海道災害対策日高地方連絡本部
	8/10 5:45	台風10号北海道災害対策日高地方本部(連絡本部より移行)
十勝支庁外10支庁	8/ 9	台風10号北海道災害対策 地方連絡本部

●市町村

平取町外21市町村で災害対策本部設置

■台風10号による行方不明者捜索合同現地本部

目的 行方不明者の円滑な捜索活動の推進、情報の一元化を図るため。

設置場所 日高町役場

構成機関 日高支庁、門別町、新冠町、日高町、平取町、日高西部消防本部、日高中部消防本部、北海道警察、海上保安庁

■平成15年台風10号による流木処理対策推進本部

目的 関係機関と連携を図り、平取町、門別町、新冠町及び日高町に大量に堆積している流木処理の対策を迅速に推進するため。

事務局 北海道環境生活部(総務部、農政部、水産林務部、建設部)